



SENDMAIL

Press Release

Sendmail 社、IBM eServer z900 用 Linux 環境に対応した 業界最大規模の電子メールサーバーを発表

ミッションクリティカルな電子メールアプリケーションを運用する大企業や
通信事業者に最適なメインフレーム環境を実現

【2001年8月27日カリフォルニア州エメリビル発】

インターネット・メッセージング・ソリューションの代表ベンダーである Sendmail 社は本日、IBM 社のメインフレーム用 Linux に対応する総合的な製品群を出荷する体制が整ったことを発表した。今回、同メインフレーム向けに出荷される Linux 対応の製品は、「SendmailR Switch」「Sendmail Advanced Message Server」「Sendmail Mobile Message Server」の各製品。これによって、業界トップクラスの経済性を備え、業界最高水準の拡張性、信頼性、そして管理性を実現した電子メールシステムが誕生することになる。

Sendmail 社と IBM 社が合同で実施したパフォーマンステストによると、IBM 社製メインフレームである「eServer z900」1台で、実に 200 万を超えるユーザーに対応可能であることが確認された。シングルサーバー環境としては、文字どおり世界最大規模の Linux 対応電子メールシステムとなる。さらにこれよりも大規模な環境が必要な場合には、Sendmail 社のクラスタアーキテクチャが用意されている。このアーキテクチャでは、複数のメインフレームを駆使して 200 万をはるかに上回るような膨大なユーザー数にも何ら問題なく対応できる。IBM eServer z900 向けに Sendmail 社が提供するソリューションは、このようにシームレスな拡張性と高度な信頼性を備えているため、従業員・顧客・パートナー向けにミッションクリティカルな電子メールシステムを構築している国際企業や、各種電子メールサービスを提供する通信事業者に最適である。調査会社 IDC 社のリサーチディレクターであるマーク・レビット氏は、次のように解説する。「電子メールの利用率は右肩上がり、メッセージ内容も複雑になる一方です。このような状況に対処できる拡張性や信頼性を確保する手段として、通信事業者はもちろん、かなりの数の大企業が集中型メールホスティング方式を有望視しています。その点、メインフレーム環境は集中型メールホスティングに適したプラットフォームと言えます。特に、高い処理性能が求められるミッションクリティカルなアプリケーションに以前からメインフレームを利用している環境で、威力を発揮します」。

現在、電子メールは、大企業にとって必要不可欠なビジネスシステムであると考えられており、信頼性の向上と総所有コスト(TCO)の削減が求められている。重要なビジネスアプリケーションをすでにメインフレーム上で利用している企業の場合、Sendmail 社のソリューションも単に“追加作業”としてメインフレームに任せるだけで劇的なコスト削減効果が期待できる。また、オフィスが各地に分散している企業の場合には、部門ごとに用意していたメールサーバーを高信頼プラットフォームに一本化できる。どちらのケースも、メールシステムの信頼性が向上し、ハードウェアやシステム管理のコストの大幅削減につながる

る。

IBM 社、eServer zSeries 用 Linux・マーケティング担当ディレクターのジョン・デューギッド氏は、次のように説明する。「当社の顧客の間では、電子メールなどの重要性の高いアプリケーションの管理を一元化することが優先課題とされており、特に現在のような経済環境ではこの傾向が強く見られます。これは、複数のサーバーを同時に保守管理するための運用コストが一元化することで大幅に削減されるためです。優れた製品とメッセージング分野のノウハウを持つ Sendmail 社のような企業のおかげで、総所有コストを抑えながら、ニーズに合わせて追加投資なしにシステムを拡張できるなど、メインフレーム用 Linux のメリットがこれまで以上に増えます」。

Sendmail (Asia Pacific) 社のスティーブン・ラウ副社長は次のように話している。「今や電子メールは、ビジネスに欠かせないコミュニケーションツールになっています。ほとんどの大企業は、すでにメインフレームをプラットフォームにして重要なアプリケーションを稼働しています。その理由は、やはり高い信頼性にあります。しかも、総所有コストは 30 年間以上の利用を見越して最適化されています。こうしたメリットは、他のシステムには決してマネができません。このような企業の場合、すでに稼働中のメインフレーム上で運用するのが最善策と言えます」。

IBM eServer z900 用 Linux 環境に対応する Sendmail 社のソリューションは、本日より出荷開始となる。製品・価格に関するお問い合わせは、Web サイト <http://www.sendmail.com/> をご参照下さい。

<Sendmail 社の概要>

Sendmail 社は、企業ユーザーやサービスプロバイダを対象に、ミッションクリティカルなインターネット・メッセージング・ソリューションを提供している。業界標準のインターネット・メールサーバー「sendmail」を基盤に開発された商品版ソフトウェアの開発・発売元として、インターネットメール標準規格の開発をリードし、その成果を自社の商品版ならびにオープンソース版のソフトウェアにいち早く反映、実現させる体制を確立している。最近では、2001 年 Computerworld 表彰プログラムによる「21 世紀の偉業賞:21st Century Achievement Award」のビジネス・関連サービス部門に輝いた。同賞は社会への貢献度の点から見て、情報技術の活用方法が特に注目に値する組織に授与されるものである。本社は米国カリフォルニア州エメリビル。欧州、アジア太平洋、北米に支社がある。Sendmail 社の詳細については、ウェブサイト (www.sendmail.com) を参照。

●プレスリリースに関するお問い合わせ先:

<Sendmail (Asia Pacific) Ltd.>

担当: Cindy Chan

e-mail: cchan@sendmail.com

Tel: +852-2593-1205

<テキスト・ワンハンドレッド・ジャパン(株)>

担当: 田中

e-mail: SatokoT@text100.co.jp

Tel: 03-3359-6651

Fax: 03-5269-1435

(c) Sendmail, Inc. 2001. All rights reserved. Sendmail は、Sendmail, Inc. の登録商標です。IBM は、International Business Machines Corporation の登録商標です。その他の会社名、製品名等の固有な

詞は、各社の商標または登録商標です。

IBM eServerブランドは、所定のIBM e-businessのロゴの後に「server」という説明的な語が添えられます。
IBM e-business ロゴ、zSeries、および z900 は、IBM Corporation の商標または登録商標です。